

2022年7月

群れることなき初蝶の自尊心
蛻(もぬけ)の軽さ手のひらの花屑に
酸っぱいの顔して夏蜜柑褒める
あたふたとして春昼を台無しに
筍は旬のものだとわかりすぎ
好物を問はば風よと五月鯉
二次元となり引退の鯉幟
食通をむせさせてゐる麦こがし
カレンダーをめくれば夏がめくるめく
サングラスひとつをさがす四苦八苦